

令和元年度 第1回文化財保護審議会 会議録					
開催期日	令和元年7月9日（火） 午後2時00分～3時00分				
開催場所	第2委員会室（6階）				
出席状況	委員7名中7名 事務局7名				
傍聴人状況	0名				
主な議題	（1）平成30年度文化財保護事業報告について				
	（2）令和元年度文化財保護事業計画について				
	（3）その他				
席次番号	委員氏名	摘要	席次番号	委員氏名	摘要
1	大山 宏尚	㊥・欠	7	堀切 貞司	㊥・欠
2	千代田 光雄	㊥・欠			
3	鈴木 重臣	㊥・欠			
4	鈴木 勉	㊥・欠			
5	滝澤 隆	㊥・欠			
6	堀内 仁之	㊥・欠			
事務局	有田 るみ子	教育長	事務局	佐藤 由梨	文化財専門嘱託員
事務局	益子 敏幸	生涯学習部長			
事務局	梅澤 十三男	生涯学習部副部長兼生涯学習課長			
事務局	若林 伸英	生涯学習課長補佐兼係長			
事務局	麻植 梓	生涯学習課主査兼郷土資料館長			
事務局	齋藤 博明	生涯学習課主任			

会 議 名		令和元年度 第1回文化財保護審議会
議 事	事務局	1. 開会
		2. 会長あいさつ
		3. 教育長あいさつ
		4. 職員紹介
		5. 議題（議長：大山会長）
		（1）平成30年度文化財保護事業報告について
		○資料1：平成30年度文化財保護事業報告
		○資料2：平成30年度市立郷土資料館月別入館者数
		○資料3：平成30年度彦成小学校講堂記念館月別入館者数
		○資料4：平成30年度埋蔵文化財包蔵地確認申請件数
		【資料1～4をもとに説明】
		【質疑応答】
	千代田副会長	登録文化財制度の進捗状況はどうか。
	事務局	状況収集、検討している段階である。
	千代田副会長	現在の文化財サポーターの人数は。
	事務局	現在16名の登録がある。活動については、個々の都合によるため、16名が一度に活動しているのではなく、個々の都合に合わせて、古文書の調査や民俗資料の調査、展示の補助等にあたっている。
	滝澤委員	郷土資料館の展示を見たが、スマートで見やすい展示だった。今後も文化文化財に興味を持ってもらえるような展示をしていただければと思う。
	堀切委員	展示の予定や、こういった内容なのかをお聞きしたい。
	事務局	企画展として、平成の三郷のあゆみを振り返る展示を企画している。また、昨年度も資料の寄贈があり、状態等を精査しながら、展示テーマに合わせ、展示していく予定である。
	千代田副会長	番匠免の埋蔵文化財包蔵地は2か所あるが、試掘はどちらを行ったのか。
	事務局	番匠免1丁目の迎攝院南側に位置している場所である。
		（2）令和元年度文化財保護事業計画について
		○資料5：令和元年度文化財保護事業計画
		【資料5をもとに説明】
		【質疑応答】
	鈴木勉委員	郷土資料館等の収蔵資料の再調査・整理を行っているということで、資料カードの作成、目録化が行われたのちに、どこかで閲覧などができるようになるのか。
	事務局	現在、資料カードを作成したのち、電子目録で管理を行う流れであるが、資料によっては個人情報等が含まれていることなどから、内部での運用を考えている。
	千代田副会長	文化財サポーターの方々には、調査・整理作業でご協力をいただき、大変有難く感じている。文化財サポーターに対しての手当などはあるのか。
	事務局	手当の規定がなく、ボランティアという位置づけでもあることから、支給

会 議 名	令和元年度 第1回文化財保護審議会
	していない。
千代田副会長	手当などについて、ゆくゆくは検討していただければと思う。
滝澤委員	文化財調査員の調査予定などがあればお聞きしたい。
事務局	現時点では緊急に調査をすべき案件がなく、未定である。
滝澤委員	他の委員さんから、何か調査についてご意見はないか。
堀切委員	昭和50年代に市指定文化財にしたものなど、当時の調査では細かい調査ができず、簡単な方法でしか調査を行うことができなかった。 建造物として第1号の指定文化財である番匠免の観音堂を、調査の方法を改めて再調査を行い、冊子の報告書にしたらどうか。他の文化財についても、順次少しずつ手直しをしていくことが必要だと思う。 予算も人手もかかることだが、貴重な文化財を残すためにも、再調査と報告書作成を検討してほしい。
事務局	昭和40年代・50年代に調査を行ったということで、非常に年月が経過している。再調査を行うことで新たな文化財の発見や、現状の再確認という意味も十分あるのではないかと考えられるため、再調査については、今後検討していきたい。
千代田副会長	建築の専門家である堀内委員にもご協力いただき、調査を進めていただければ良いのではないかと。
堀内委員	ぜひ今度見に行きたいと思う。
大山会長	文化財が適正に保存されるための啓発にもなるのではないかと。 予算が必要なことなので、今後年間計画を立てるなかで、予算のことなど検討していただければと思う。
千代田副会長	今年度の文化財防火デーの取り組みについてお聞きしたい。
事務局	現在、昨年まで行っていた消防訓練形式、あるいは所蔵者の方へ向けた防災研修のような方法で行うのかなど、いくつかの案を検討している。消防訓練形式については、前回までで行えるところは全て行い、一応の区切りはついたものと思われる。
鈴木勉委員	指定文化財標柱修繕について、これは古くなったものを直すということで、新たなものを建てるということではないという認識でよろしいか。
事務局	おっしゃる通り、字が薄くなったり、柱が破損しているなどの場合に行う。
大山会長	文化財マップについて、在庫はどのくらいあるのか。
鈴木重臣委員	併せて、内容の改訂や修正などについてもお聞きしたい。
事務局	文化財マップは平成29年度に作成し、郷土資料館等で配布をしている。在庫数について今年度配布分は確保しているが、来年度以降の増刷等にむけて今年度は内容等を精査したい。
(3) その他 ・一般事務（学芸員）の採用について ・文化財保護法の一部改正について ・埼玉県指定文化財の新規指定等について ・その他情報提供（県立歴史と民俗の博物館イベント案内・県立文書館リニューアルオープンについて）	

会 議 名	令和元年度 第1回文化財保護審議会
	【質疑応答 なし】
	6. 閉会（千代田副会長）